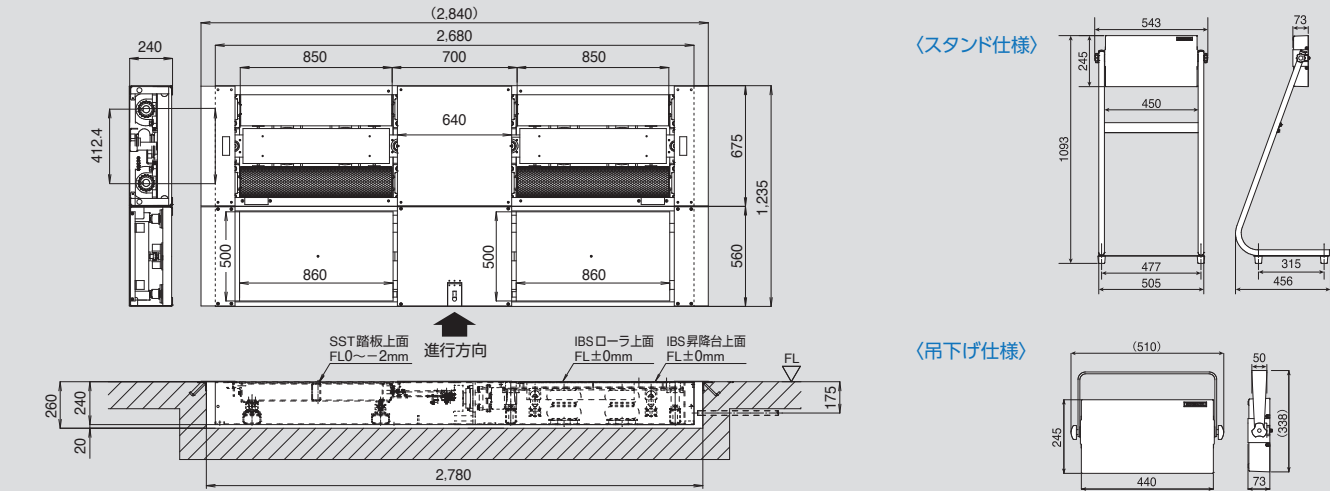


■本体寸法図

■指示計寸法図 (DM38/57共通)



■本体主要諸元

商品型式		ABS-400
サイドスリップ テスタ	名称	サイドスリップテスタ
	型式	SST-400
	型式試験番号※1	JASEA-A-37
	類別	ABS1 (DM38)/ABS2 (DM57)
	許容輪荷重 (軸重) (kg)	2,000(4,000)
	方式	左右一体式
	最大測定量 (mm/m)	IN・OUT 15
	踏板寸法 / 内寸 (mm)	500×860/690
	本体寸法 (W×D×H) (mm)	2,680(2,840)×560×240 (() 部寸法はサイドカーを含む)
	本体重量 (kg)	250
ブレーキ・ スピード 複合試験機	表面処理	平板表面塗装
	連結方式 / 固定方式	分離式 / ピン式
	検出方式	電気式ポテンションメータ
	名称	ブレーキ・スピード複合試験機
	型式	IBS-400
	型式試験番号	JASEA-B-S-67 ※1
	類別	ABS1 (DM38)/ABS2 (DM57)
	許容輪荷重 (軸重) (kg)	2,000(4,000)
	検出方式	制動力: ひずみゲージ式トルクセンサ / 速度: エンコーダ
	最大制動力 (daN)	1,200【12,000N】
	最大測定速度 (km/h)	120
	構成	4本ローラ2軸式
	速度ローラ / ブレーキローラ	フラットローラ / ローレット加工+ニッケル溶射
	ローラ外径×長さ / 内幅×外幅 (mm)	φ185×850/700×2,400
	本体寸法 (W×D×H) (mm)	2,680(2,840)×675×240 (() 部寸法はサイドカーを含む)
	本体重量 (kg)	550
指示計	前後軸間隔 (mm)	412.4
	回転数 (ブレーキテスト時) (rpm)	3.6/4.3 (50/60Hz)
	中間リフト	昇降台 左右 各1 / ペロース 左右 各2
	ローラブレーキ方式	ブロックブレーキ式・中間リフト連動式
	使用電動機 (V/kw)	AC200V・3相 0.75×1基
操作方法	使用空気圧 (Mpa)	0.7 (7.1kgf/cm2)
	オプション	デジタル ワイヤレスリモコン (赤外線)
		ブザーランプユニット (IBS-OP13A)、有線式リモコン (ABS-400-R)、 モータ駆動装置対応、システム接続対応※2、 簡易式ガイドローラMGR-370 (IBS-400用 / 左右1組)、 踏板自動ロック機能、踏板ロック / フリー検知機能

※1 国土交通省の定める自動車検査用機器具の技術基準・審査基準に適合。
※2 IDIS/IDISa/CS仕様に対応。

注記

daN (デカニュートン) = ×10N
制動力単位 "daN" (デカニュートン) の "da" は ×10 倍を意味します。指定整備記録簿に制動力値を記入する際は指示値を10倍にした値を記入してください。

※本仕様・形状等は改良のため、予告なく変更することがありますので
あらかじめご了承ください。

安全に関するご注意

●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

株式会社 **イヤサカ**

本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9
TEL.03-3833-6110 FAX.03-5688-7074
http://www.iyasaka.co.jp

- 札幌支店
- 〒003-0873 札幌市白石区米里3条2-1-5 ☎(011)875-7100 (代)
- 仙台支店
- 〒983-0835 仙台市宮城野区大槻10-23 ☎(022)257-3251 (代)
- 東京支店
- 〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9 ☎(03)3833-6116 (代)
- 関東支店
- 〒331-0046 さいたま市西区宮前町503-1 ☎(048)624-3257 (代)
- 名古屋支店
- 〒460-0012 名古屋市中区千代田5-14-28 ☎(052)251-5831 (代)
- 大阪支店
- 〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町4-3-6 ☎(06)6251-8581 (代)
- 広島支店
- 〒739-0323 広島市安芸区中野東2-4-31 ☎(082)892-0391 (代)
- 福岡支店
- 〒812-0871 福岡市博多区東雲町4-3-8 ☎(092)581-8480 (代)
- 本社営業部
- 〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9 ☎(03)3833-6114 (代)



サイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機

SIDE-SLIP / BRAKE / SPEED TRINITY TESTER

トリニティテスタ

ABS-400



軸重 4.0ton 薄型複合テスタ
設置自由度の高い分離式・一体型

サイドスリップテスタ

ブレーキテスタ

スピードメータテスタ



DM57

デジタル指示計

トリニティテスト ABS-400

サイドスリップ+ブレーキ・速度計複合試験機

分離式・一体型を実現!

一体型での設置寸法は本体幅2,840mm※、本体長1,235mm、
本体厚さが薄型240mmの省スペース。※サイドカバー含む
ブレーキ・スピード複合テスト部 (IBS-400) と
サイドスリップテスト部 (SST-400) を分離して
設置することもできます。

分離式・一体型

SST-400

サイドスリップテスト

内幅の狭い車両から広い車両まで幅広く対応。左右踏板分離式の採用により高精度な測定が可能です。

IBS-400

ブレーキテスト

スピードメータテスト

音の静かな静音ローラ・チェーンの採用
ブレーキ測定用ローラは、定評のある静音ローラを更に進化させました。ローレット加工したローラの表面に「特殊溶射加工」を施して、高い摩擦係数と耐久性を確保しました。(実用新案登録済)

実用新案登録済

特殊溶射加工

静音ローラ

静音チェーン

軸重4.0ton

ユニック、パッカー車等の架装車も測定可能!!

軸重が3tonを僅かに超える 車両のお悩みを解消!

トリニティテスト (ABS-400) は、軸重4.0tonまでの車両の測定を可能にしたサイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機です。中型トラック、架装車 (ユニック・パッカー車等) にも対応しています。



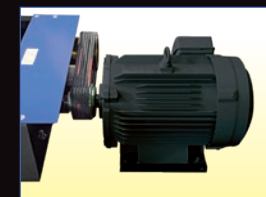
さまざまな工夫で、機能をグレードアップ

ローラ上面を中間リフト上昇時FL面と同一高さに設定し、最低地上高の低い車両も安心して測定できます。
ブレーキ駆動モータを0.75kw1基にする事により、省エネも実現。高耐久仕様センターカバー・サイドカバーを標準装備しています。

オプション

モータ駆動装置対応

駆動軸から速度計の検出を行っていない車両等の速度計検査を容易に行うため、ローラをモータで回転させスピードメータの計測を可能にします。
(7.5/15/22kwの設定があります。)



モータ駆動装置

センサレスモータ駆動装置対応

センサレスPMモータ (7.0kw) の採用により省スペース、省電力を実現しました。前後移動装置との組合せで前後同期 (PAT.) が可能となり4輪同時駆動されないと速度検出ができない車両にも対応可能となります。



モータ駆動装置

システム接続対応

ABS-400は弊社の検査ラインシステム「IDIS」「IDISα」および「コンサートシステム」に接続できます。この場合、液晶モニタに計測値および合格判定等が表示されます。

IDIS: 類別C5

IDISα: 類別C8



IDIS検査ラインシステム

簡易式ガイドローラ

BSテスターに取付け、FF車・4WD車測定時に前輪が左右にふらつくことを軽減させる為のガイドローラです。取付は固定レバーを下げるだけの簡単操作です。

型式: MGR-370 (IBS-400用/左右1組)



簡易式ガイドローラ

Separation TYPE

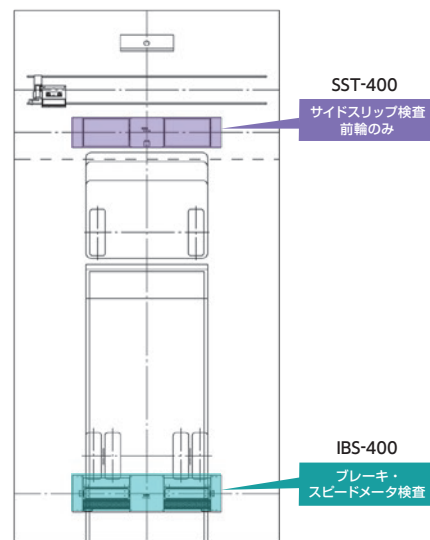
サイドスリップ

ブレーキ

スピード

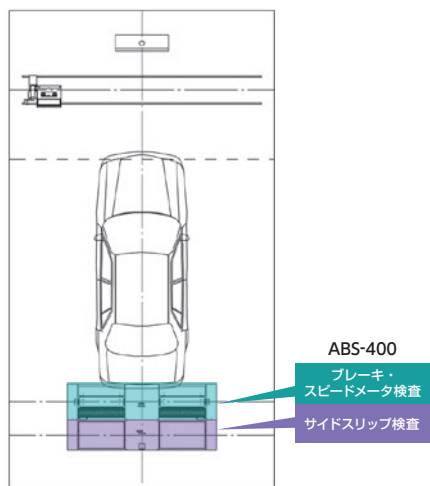
レイアウトが自由な分離設置・一体型設置例

分離レイアウト例



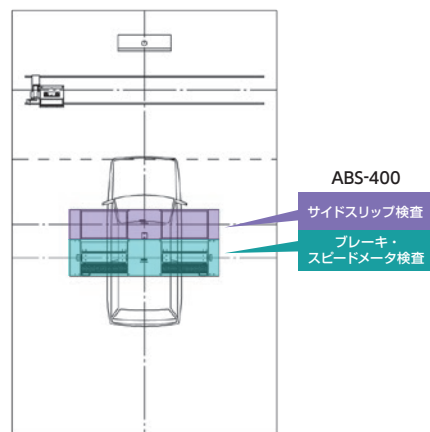
▲分離スペースのレイアウトです。

一体型レイアウト前サイドスリップ例



▲前後両輪でのサイドスリップ検査が可能なレイアウトです。

一体型レイアウト後サイドスリップ例



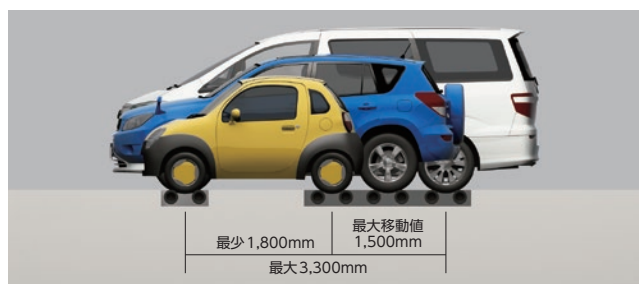
▲省スペースのレイアウトです。

ホイールベースの設定

ホイールベース移動範囲…1,500mm。

最小1,800mm ～ 最大3,300mm。

- 前側テストを固定し、後側テストをリモートスイッチにより、ホイールベースに応じて自在に設定が可能です。
- ホイールベースは最小1,800mm～最大3,300mmに対応できます。



ハイグレードモデル デジタル指示計 DM57シリーズ

サイドスリップ・ブレーキ・スピードを1台で表示

特徴 (DM38/57 共通)

- 検査結果が一目瞭然!大型表示で正確性・作業効率をアップ!
- 7色のカラーLEDで使用環境に最適な配色が選択可能 (DM57み)
- ワイヤレスリモコンで楽々操作
- サイドスリップ、ブレーキ、スピードの切り替えもワイヤレスリモコンでワンタッチ

ワイヤレスリモコン (標準付属品)

操作を運転席から降りることなく効率的に行えます。

- 中間リフト: 上昇・下降操作
- サイドスリップ・ブレーキ・スピードテストの表示の切替
- 電源ON・OFF
- ストラップ付き



表示項目

サイドスリップ

- IN, OUTのリアルタイム値
- ピーク値のホールド



ブレーキ

- 制動力のリアルタイム値
- ピーク値のホールド
- 左右輪の和および差



スピード

- 速度のリアルタイム値
- 速度のホールド値
- 基準速度 (40km/h) との差



ベーシックモデル

DM38シリーズ

共通オプション

踏板ロック/フリー検知機能

SST測定時に踏板がロック状態の場合、LOKと表示され測定できない状態になります。

ブザーランプユニット

商品型式: IBS-OP13A
サイドスリップ・スピードテストの判定を光と音でお知らせします。



DM57専用オプション

踏板自動ロック機能

SSTの踏板を測定開始時に自動ロック解除、それ以外の時は自動でロックします。

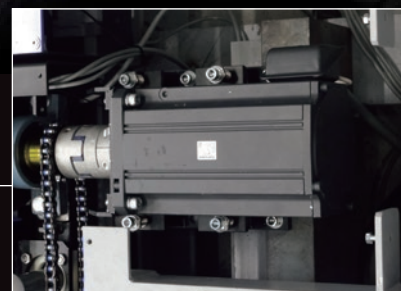


ブザーランプユニット 踏板ロック/フリー検知機能



SST-400※1

IBS-400



OPTION モータ駆動装置 (MD-750WS)

PAT.

※画像は標準スライドプレート仕様。
オプションでフルフラット仕様もラインアップ

ツインコンビネーションテスト

固定側と移動側に設置した2機のブレーキ・速度計試験機 (IBS-400) により、車両のホイールベースに合わせた位置調整が可能となり、検査作業の効率を大幅にアップいたします。また対象のサイドスリップテスト※1との組合せも可能となります

※1 対象のサイドスリップテストにつきましては、お問い合わせください

前後移動装置

IBS-400を2機設置することにより4輪駆動車の測定時に車両を移動せず計測が可能となり、フリーローラ不要で安心・安全かつ設置スペースを抑えることができます

OPTION モータ駆動装置

駆動軸から速度計の検出を行っていない車両等の速度計検査を容易に行うため、ローラをモータで回転させスピードメータの計測を可能にします

※モータのラインアップはP5に記載しております

OPTION 前後同期機能 PAT.

固定側・移動側それぞれのIBS-400にモータ駆動装置 (MD-750WS) を取付けることで、前後同期が可能となり速度計試験時に「車道での並走による走行テスト」が必要な車両へのテストがテスト上で可能になるため「作業負担」「作業時間」「リスク」を大幅に軽減します



- ヘッドライトテスタ^{*1}、移動側ブレーキ・速度計試験機(1BS-400)の前後移動化により、サイドスリップ以外のテストを車両の移動なく行うことが可能に^{*2}
- サイドスリップテスト時の後輪接地面をフラット化
- 狭いスペースでのレイアウトが可能
- 対応ホイールベースは最小1,800mm～最大3,300mm(移動範囲1,500mm)に対応
- オプションの前後同期仕様様のモータ駆動装置取付の際は、ビット深さはそのままに最小限の工事で取付が可能(業界初)

※1 ヘッドライトテストの前後移動装置はオプションとなります ※2 テスタ上でライト計測をする場合は運輸支局、整備振興会への確認が必要となりますのでご相談ください

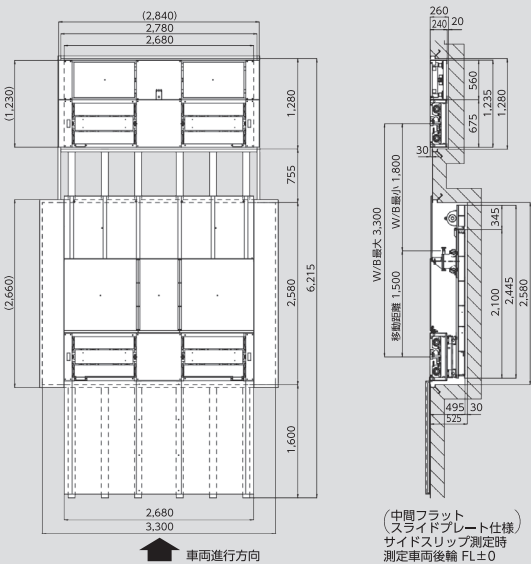
■ツイン・コンビネーションテスト主要諸元

商品型式		ABS-400A4W2	
型式	SST-400/IBS-400×2台		
型式試験番号※1	JASEA-A-37/JASEA-B-5-67		
類別表示	SST	ABS1(DM38)/ABS2(DM57)	
	固定側	ABS1(DM38)/ABS2(DM57)	
	移動側	ABS1・MV4(DM38)/ABS2・MV4(DM57)	
構成	SST		
	固定側 IBS / 移動側 IBS、移動装置		
許容軸重(kg)	4,000		
移動装置	移動距離(mm)	1,500 (最少ホイールベース 1,800~)	
	移動方法	ギヤモーター・ローラチェーン	
	ギヤモーター(V/kw)	3相 200 0.75×1	
安全装置	移動側固定方法	エアシリンダ×2	
	使用空気圧(Mpa)	0.7(7.1kg/cm²)	
	インターロック装置 (ローラー速度2km/h以上)	リフト上昇禁止 ホイールベース移動禁止	
	車間固定方法	ロックチェーン	
	制御方法	シーケンサー制御	
操作方法	有線式リモコン		
オプション	ワイヤレスリモコン(ABS-WF-WR)、簡易光電仕様(WF-1) データベース仕様(IDS-WF-A10/CS-WF-ADB)※2		

※1 国土交通省の定める自動車検査用機器具の技術基準・審査基準に適合 ※2 IDIS/IDISα/CS仕様に対応

■ツインコンビネーションテスト ABS仕様 全体図

〈標準配置例 (W/B 1,800~3,300mm)〉



■モータ駆動装置 MDシリーズ ラインアップ

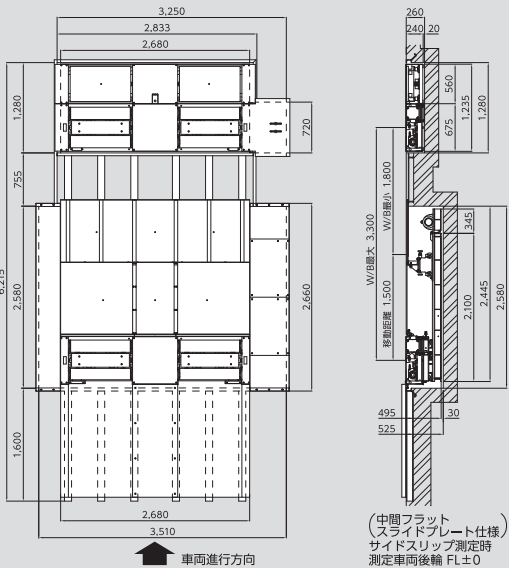
商品型式*1	MD-7.5	MD-750F	MD-750M	MD-750WS*2	MD-15BS	MD-22BS
許容軸重	500kg	1,500kg				2,000kg
最大駆動可能速度	82km/h					
電源(AC200V)	7.5kW	7kW	14kW(7kW×2)		15kW	22kW
変速方法	インバータ制御					
前後同期	－	－	－	○	－	－
モータ取付位置	固定側	固定側	移動側	固定側・移動側	固定側	固定側

※1 国土交通省の定める自動車検査用機器具の技術基準・審査基準に適合

※2 モータ駆動装置2基(固定側・移動側)の設置が必要です。特許取得済み。

〈前後同期仕様 配置例 (W/B 1,800~3,300mm)〉

※MD-750WS モータ前後同期仕様



point 2 スピーディなセッティングで、
短時間測定が可能！

- 4WD車への対応が簡単に実現。
- フリーローラは2つの仕様があり、各種ホイールベースの設定に対応が可能です。

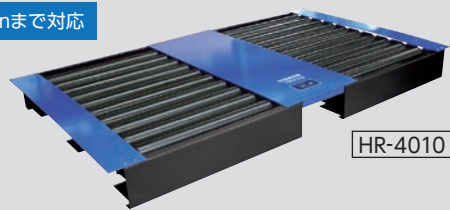
※テスト上でライト計測をする場合は運輸支局、整備振興会への確認が必要となりますので
ご相談ください。

※安全にご使用いただく為、FF専用ロックチェーン等のご使用をおすすめします。

■フリーローラ

ABS-400 (IBS-400)との組み合わせにより、
4WD車のスピードメータ計測が乗り込むだけで可能です。

4.0tonまで対応

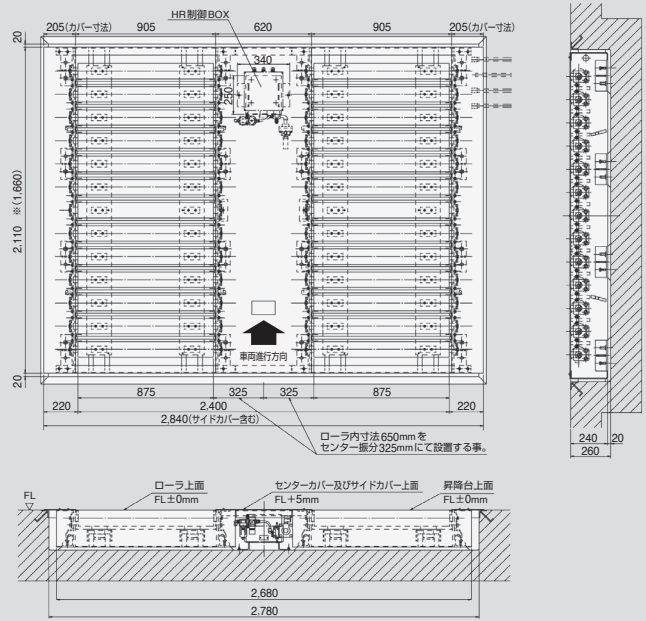


■フリーローラ主要諸元

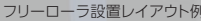
商品型式	HR-4010	HR-4013
名称	フリーローラ	
許容輪荷重(kg)	2,000	
許容試験速度(km/h)	50	
ローラロック方式(kg)	エア駆動エアバック方式	
使用エア圧(MPa)	0.5	
ローラ外径×長さ×本数(mm)	φ106×875×10本×左右	φ106×875×13本×左右
本体寸法()部寸法はサイドカバーを含む(W×D×H)(mm)	2,840×1,660×240	2,840×2,110×240
適用ホイールベース(mm)	1,800～3,000	1,800～3,450

■フリーローラ寸法図〈HR-4010 / HR-4013〉

〈HR-4013〉



※()内寸法は10本タイプの〈HR-4010〉です。



■ポータブルフリーローラ

フルタイム4WD車のスピードメータ試験用に使用する補助ローラです。

■スタンド(オプション)

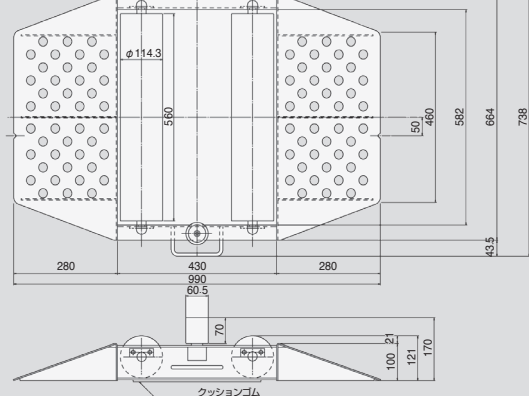


■ポータブルフリーローラ主要諸元

商品型式	IFR-600	IFR-750
名称	ポータブルフリーローラ	
許容輪荷重 (kg)	600	750
許容試験速度 (km/h)	50	50
ローラ径×長さ×本数 (mm)	φ89.1×460×2本×右	φ114.3×560×2本×右
サイドローラ	φ80.0(外側1ヶ)	φ60.5(外側1ヶ)
寸法 (W×D×H) (mm)	573×840×154	738×990×170
質量 (kg)	約19.5 (片側)	約32 (片側)
オプション型式(スタンド)	IFR-600-ST	IFR-750-ST
寸法 (W×D×H) (mm)	460×500×861	

■ポータブルフリーローラ寸法図

〈IFR-750〉



〈IFR-600〉

